

# 警城時報

福島縣石城郡平町町内十四  
編者 石城郡平町町内十四  
印刷 石城郡平町町内十四  
発行 石城郡平町町内十四  
社址 石城郡平町町内十四  
電話 石城郡平町町内十四  
定額 石城郡平町町内十四  
代金 石城郡平町町内十四  
日刊 (日曜、祭日) 休刊

## 前科五犯を有する 破藏犯人捕はる

### 犯罪十數件を自白

西白河郡小關村大字關邊生れ當が判明したが手籍面と實際とが時住所不定無職前科五犯金澤警署往々符合しないものがあり町役治(五七)は破藏犯の常習者で土場では整理上不便を感じてゐる

## 石城の麥作

石城郡駐在の神尾農林技師は、石城郡内一帯に亘る麥作の作柄の程を調査してその概況を縣警署に報告したが今年には種々なる都播種後の氣候頗る順調なりし動日として各自休業する事に決

## 變つた自殺

### 電柱に上つて高壓線に觸る 黒焦げになつて惨死

## 平町で 高齢者調査

平町役場の調査による来る十一月御大典に際して表彰される八十歳以上の高齢者は白銀町十五番地岡野タツ(天保十年五月十日生れの九十一歳)を筆頭に五十七名に達してゐるが、戸籍面によると四丁目鈴木信太郎祖母タケと言ふ人が文政三年二月十日生れて正に百九歳に達してゐるが、事實は現住してゐない事

## 毆ぐらる

石城郡内郷村大字綴炭礦夫筋内千代春(四二)は二十三日同村字町ノ内佐々木覺治(二七)を相手取り平署に傷害の告訴を提起した。理由は二十三日同村の觀櫻會席上で議長永久保作次と同日理給木覺次郎と喧嘩を初めたので千代春がこれを仲裁したと云ふ。側面にた覺治が物を言はず千代春を棍棒を持つて全治二週間の傷害を與へたといふので四家カッ(二二)は二十三日腸チ

## そばの盛りが悪いと 車夫支那人に亂暴

### 井で眉間を割る

平町二丁目車夫渡邊正雄(十七)は二十三日午後十時半頃二丁目谷口樓前で支那そば屋中華民園浙江省生れ林耀飛(二七)のそばを注文し飲食中、そばの盛りが悪いといふ事から口論を始めて正雄はドンブリを林の顔面に投げつけ全治二週間を要する重傷を負はせたので平署で目下取調中

## 名醫木村淳氏 外科醫院開業

### 迎ふ期待をうけてゐる

元警城共濟病院外科部長木村淳氏は今回同病院を退き二十四日から平町六丁目木村外科醫院を開業一般診療に従事する事になったが

## 結核豫防デー 平署で宣傳

来る二十七日は結核豫防デーであるため平署警署では町役場と協力し豫防第一の大宣傳を行ふ事である。ビラを張り又印刷物の散らばる等であるが、結核の病氣の怖ろしい病と云ふことが最も恐ろしい病とされてゐる。事實甚だ恐ろしい譯で我國內地のみならず、核患者は約百二十万人あり毎年十二万人内外の人が此病の爲に死んで行きます。國運を賭して戦つた日露戦争でも死者は八萬五千人であり、あの恐ろしい東大震災の犠牲者も約十萬人であり、毎朝軽い咳嗽が幾日も出

## 高久病院

院長 高久 忠  
平町電話一三五

あります。其後身體に異状ある人は躊躇せず直に醫師の診断を受けねばならぬものであります。また、異常なくとも次のやうな人々は時々醫師の健康診断を受けることが肝要であります。

- 一、生來虛弱で殊に腺病質のある人
- 二、家族又は近親に結核患者のある人
- 三、食欲があつても段々瘦せる人
- 四、僅かの仕事にも疲れ易く動悸がする人
- 五、盗汗が頻りに出たり又は幾夜も安眠が出来ない人
- 六、午後になると軽い熱が出る人
- 七、毎朝軽い咳嗽が幾日も出る人

映畫界

▲鼠小僧次郎吉下
延富美は文造の女房であつた
その夜延富美は夫の仇と見た
を討つて次郎吉の寝込を襲つた
がそれは彼女が却つて救はれ
た恩人であつた、次郎吉は人
間味あるうらほいと恩義とに
彼女は青春の血を湧かせた、
その後銀次は次郎吉の身替り
として捕へられた、或る日弟
の次郎に逢ひ家の窮迫を知つ
た、その途銀次の所刑が明
日に迫つたことをも知つた、

昭和三年度
春の粧ひ!
新柄が豊富に
取揃へました
是非御覧下さい
新模様銘仙
館京御召
陳小紋錦紗
列帯 側
平町
三井呉服店
電話三八七五一

秘かに決心して彼女に別れを
告げたが却つて罵まされるの
であつた、その夜明け次郎吉
は銀次を救ひ父に最後の暇を
をして彼女の家に歸つて来た
文造の恨の残る手と捕縛で
已れの最後を飾るべく彼女を
説いたが聞き入れざるはな
つた、そして彼女は永劫か
らぬ戀を抱いて自害した、次
郎吉は文造の手下只七の爲め
深く自ら縊にかゝつた、兎か
れゆく彼次郎吉はかくて永劫
の罪禍を食ふて空しく刑場の
露と消れた。



印半天専門
優秀品の証明
草野染工場
磐城平町
電話三四八番

徒弟入用
有利に御相談申上候
青應山家傳
中風靈藥
定價二週分一・九〇
三週分三・七〇
五週分五・五〇
男女中風症、腦溢血、動脈硬化症、逆上引下、頭痛
言語難澁、半身不隨、其他中風より起る諸症に偉効を
奏す。是非御試用を勸む
代理店 平町五丁目 山野邊藥局

御注意
弊店事各位の御愛顧によりまして日々隆昌
に趣き厚く御禮を申上ります。
扱て最近ツルヤ店員なりと欺稱し市内及び
各所を貴金屬其他疑わしい品物を販賣する
者があるやうですが弊店にては御注文の他
絶對訪問販賣は致しません故右の様な詐欺
に罹りなさらぬ様、取急ぎ御注意を申上
ります。
平町四丁目(電話一四〇番)
ツルヤ商店

診療開始
外科 專門
花柳病科
平町六丁目橋際
木村外科醫院

二葉印刷所
平町字仲町
電話七三四番

加藤丈夫營業所
平町白銀町(電話三三二番)

江戶前
魚御料理
うなぎ
うなぎ井
蒲焼
うなぎ井
◎出前は迅速に配達致します
平町南町 魚 榮
電話四二四番

磐城病院
内科、外科、婦人科
小兒科、花柳病科
入院隨時 電話一一四番
平町田町本通り
藤沼醫院
内科、外科
淋病、梅毒科
平町紺屋町
電話五〇七番
吉田眼科醫院
平町紺屋町
電話六八番

江戶三國志
◆二十六日ヨリ
燦然たる珠寶の名篇
松竹キネマ超特作品
脚色 犬塚 隆
林長二郎が十八番の一、若
くして美しき長二郎が實演
其のまゝの淺太郎、人間の
肺腑を衝く愛と温情と涙と
哀史
上州長脇差
板割の淺太郎
主演 林長二郎 助演 千
早晶子、相馬一平、關根
井上幹夫、伊久田太郎
◆松竹キネマ現代作品
脚色 村三郎、監督 池田
義信
紅涙戀の別れ路
主演 栗島すみ子、助演 島田
嘉七、武田泰郎、東榮子飯
田蝶子
◆土曜日曜學生デー
入場料普通
東北に於ける映畫の殿堂
大日活高級平館
大松竹常設 電話四六六

お花見の御料理に
牛豚肉!!!
牛中肉 金二十五錢
牛上肉 金四十五錢
豚中肉 金二十五錢
豚上肉 金四十五錢
口上肉 金二十五錢
口中肉 金四十五錢
廉賣王 深谷牛肉店
平町停車場前(平劇場入口)
電話五二四番